



祖母井子ども会の世代間交流でしめ縄とマカロニでクリスマスリース作りが行われました。リースを作る子どもたちの表情がとてもかわいらしく、何度もシャッターを押してしまいました。

- 4 平成19年を振り返って…
芳賀町の出来事
- 6 地域における相談、支援のボランティアです。
民生委員・児童委員紹介
- 8 パブリック・コメント ～あなたの声をお聞かせください～
芳賀町総合情報館設置及び管理に関する条例(案)
- 10 **家庭教育学級活動報告**
- 12 税源移譲により控除額が増えます
住民税住宅借入金等特別税額控除
- 14 平成20年4月から
町消防団通常点検実施
- 15 地域のおもしろい話、変わった出来事
高齢者医療制度が見直されます
- 16 情報いっぱい
タウンレポート
- 20 情報いっぱい
はがタウンインフォメーション
- 24 こうつうルールを守ります
こんにちは!!保育園
あなたの出したごみが事故の原因になるかも?
環の町芳賀
- 26 お便り待ってます
あなたの声を聞かせてね!
健康ライフ
- 29 わたしは3歳
青菜のそぼろふりかけ
かんたんヘルシーメニュー ほか
- 30 免の内台遺跡の鉄製農具
続・ふるさとこぼれ話



人のうごき 平成19年11月末日現在

人口…	16,891人(-21人)	・転入…	22人
男…	8,457人(-11人)	・転出…	41人
女…	8,434人(-10人)	・出生…	10人
世帯数…	4,990戸(-5戸)	・死亡…	12人
		・婚姻…	7件
		・離婚…	2件

1月乳幼児健診

期日	対象
4か月児健康診査 30日(水) 受付/13:00~13:20	H19.9月生
6か月児健康相談	H19.7月生
10か月児健康診査 23日(水) 受付/13:00~13:20	H19.2~3月生
1歳6か月児健康診査 18日(金) 受付/13:00~13:20	H18.6~7月生
BCG予防接種 11日(金) 受付/13:30~14:00	3~6か月未満でまだ接種が終了していない児
ベビーマッサージ 22日(火) 受付/13:20~13:30	3~8か月未満の乳児と保護者(申込み要)
パパ・ママ学級 29日(火) 受付/13:15~13:30	妊婦と夫

1月ごみカレンダー

収集地区	16日(水)	17日(木)	18日(金)
祖母井 稲毛田 上稲毛田 給部 芳志戸 八ツ木			
上延生 下延生 与能 打越新田 東高橋 西高橋			
不燃ごみ・ビン類・衣類布類			
紙・カン ペットボトル	9日(水) 23日(水)	10日(木) 24日(木)	11日(金) 25日(金)
可燃ごみ	上記黒字の地区は火・金 上記赤字の地区は月・木		
家庭用粗大ごみ個別収集運搬	30日(水) 個別回収(事前に申込みが必要)		

※可燃ごみの収集は、1月3日(木)まで休みにになります。



▲下高根沢 高松イクさん

<住民課窓口一部延長>

毎週木曜日 7:30~19:00、住民票・印鑑証明書・戸籍謄抄本の発行、印鑑登録 ご利用ください。



芳賀町長
豊田 征夫

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、ご壮健にて新春をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

町長に就任して7か月が経過しました。平成20年はマニフェストを断行する年であると決意を新たに、予算編成に臨んでいます。「行政は経営である」との基本認識のもと、より良いサービスを提供するため、開かれた町政で「対話と協調によるまちづくり」をモットーに、町民の皆さまや議会のご理解もいただきつつ、的確に状況判断しながら、職務に当たりたいと考えています。

昨年は、全自治会で地区座談会を開催していただきました。「町長と対話の日」でも直接皆さんの声をお聴きしています。出された貴重なご意見、ご要望を理解し、行政へ反映させていきたいと思っています。

この春には、渋滞解消に大きな期待が寄せられている「新鬼怒川渡河道路」が一部開通します。すでに芳賀バイパスも一部開通し、渋滞の緩和と同時に利便性も上がりました。新たな商業集積地「モテナス芳賀」もオープンし、連日大勢の買い物客でにぎわっています。便利で、住んで良かったと思える芳賀町になるものと期待しています。さらに今年の秋には(仮称)芳賀町総合情報館の開館を予定していますが、図書館のみ早期に利用できるよう検討しています。

町政について明確なビジョンを示し、一つひとつ結果を出すことで、町民の皆さまの負託に応える所存です。これからの高齢社会に対応できるように、住み良い町・幸せな町であるように、財政的に基礎体力がある今、皆さんとともに希望をもつて、芳賀町のまちづくりを前へ進めます。

最後になりましたが「役場が変わった」「職員も変わった」と、町民の皆さまに喜んでいただけるよう、今年一年も頑張ることをお誓いし、併せてご健勝とご多幸を心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

町長が昨年を振り返り、今年の芳賀町を語ります。

○CRT 栃木放送「新春を迎えて芳賀町長に聞く」1月1日(火)15時15分〜25分
○とちぎテレビ「2008年わが街発!」1月1日(火)17時30分〜18時00分 再放送1月4日(金)11時30分〜12時00分



芳賀町議会議長
見目 匡

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、すがすがしい気分でご健勝にて平成20年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

国政に目を向けてみますと、三位一体改革により都市部はますます豊かになり、地方は冷えきってしまいました。そこには、格差社会という言葉が生まれ、各自治体はその打開策に懸命に取り組んでいます。

国は、今まで格差が出ないよう地方交付税等により、統一性・公平性を担保し、そのことに慣れてきた自治体にとってはまさに逆風となっています。そのような中、地方議会のあり方が問われています。議会は本来地方政府であり、極論を言うべきと議会がしっかりしていれば、首長がなくても行政は成り立つはずですが。

議会は二元代表制と言われ、首長も住民から選ばれ、議員も住民から選ばれています。しかし、議会は首長の付属機関 脇役というイメージを一新することができません。

国は地方分権により、権限を地方に移しましたが、町議会は、権限や能力を高め、執行機関と車の両輪として、競争的に新たな自治体をつくらなければなりません。

自治体の格差が拡大する中、芳賀町は、芳賀工業団地の優良企業の立地により財政的に恵まれ、地方交付税が不交付団体となっています。この豊かさを有効に活用するため、議会は単なるチェック機能だけでなく、政策の提言ができる機関になりたいと思っています。

そのことにより、「住んで良かったと思える芳賀町」と町民誰もが思えるようなまちづくりを目指して頑張ってください。より一層の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。